

7日目 7月22日

会 場: 県立浜山球場

第2試合		～3回戦～																		
T E A M		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E	
大 社		0	0	2	2	2	2	0	0	0							8	10	0	
大 東		0	1	1	0	0	0	0	0	0							2	7	0	
(投手-捕手)																				
・ (大社)		森山→安松→石飛 - 小村																		
・ (大東)		川上→女鹿田→森山 - 稲田遥																		
(長 打)		(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)						
・ (大社)														小村(走本)						
・ (大東)		井上																		
(審判) [球審]		日野岡			〔一塁〕 仁科孝			〔二塁〕 仁科大			〔三塁〕 下谷									
(チーム成績)																				
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守	備	失	暴	ボ	逸	打	妨
(大社)	34	10	8	0	0	1	5	7	3	1	9	0			0	0	0	0	0	0
(大東)	29	7	2	1	0	0	4	2	1	1	3	1			0	0	0	0	0	0
「大社、中盤に大東を引き離す」																				
<p>2回裏、先頭が安打で出塁し、盗塁と内野ゴロの進塁、死球で1死1・3塁と好機をつくり、併殺崩れの中に3塁走者が生還し大東が先制点を奪った。</p> <p>直後の3回表、大社は四球と安打、盗塁などで2死2・3塁と一打逆転の場面をつくり、3番立花のセンターへの適時打で2点を奪い逆転した。</p> <p>しかし、大東も3回裏に8番井上が右越2塁打と犠打で1死3塁とし、1番佐藤のセンターへの適時打で同点に追い付き、序盤は点を取り合う展開となった。</p> <p>4回表、四球で無死1塁から7番小村の左翼線への高い飛球がイレギュラーし、左中間へ転がる間に打者が生還し、走本塁打で大社が2点を勝ち越した。更に5回表の2死から四球と安打で満塁の好機をつくり、8番山根のレフトへの適時打で2点を追加した。更に6回表にも4番岡本の二塁手強襲適時打と6番山崎のセフティースクイズで2点を奪い、中盤に突き放した大社が準々決勝へ駒を進めた。</p> <p>大東は3回裏の同点に追い付いた直後に牽制死が連続するなど走塁ミスが流れを止めてしまった。</p>																				

